



言問小だより

1月号 令和7年1月8日

ホームページ

URL:<http://www.sumida.ed.jp/kototoisho/>

墨田区立言問小学校

校長 中嶋 保徳

郵便番号 131-0033

墨田区向島 5-40-14

電話番号 3625-0315

FAX番号 3625-2156

「ハッキョイ」

校長 中嶋 保徳

明けまして おめでとう ございます。

昨年の暮れから一気に冬らしさが増し、寒い年明けとなりました。ただ、天気の方は晴れることが多く、日差しが少しほっとする年明けとなりました。皆様におかれましても、ご家族で、穏やかなお正月を迎えられたことと思います。今年も言問小の通用門には地域の方のご厚志により、松飾りをいただきました。ありがとうございました。

新年も明け、様々な事が新たに動き出しました。墨田区のランドマークの一つが両国国技館。その国技館でも今年も12日（日）から大相撲の仕事始めともいれる初場所が開催されます。初日から今年も、力士同士の激しい取組が行われると思います。勝負をしている力士以外に、土俵の上において、白熱の取組を進行して、勝ち負けを決め大切な仕事をしているのが「行事」です。行事の土俵の上での所作は「審判規定」に細かく定められているそうです。その中には土俵上で発する言葉についても規定あり、時間前の仕切りでは「構えて、まだまだ」と言って、技をかけているときは「残った、残った」です。行事の発する言葉で印象的なのは、やはり「ハッキョイ」ではないでしょうか。この言葉は、取組中、両力士が動かない場合などに掛けられます。

この「ハッキョイ」その由来には諸説あります。日本相撲協会HPの「大相撲Q U I Z」は「『ハッキョイ』は「発気揚々」と書き「さあ！お互い元気を出して相撲を取りましょう！！」という意味で使っているとありますので、これが公式見解ということになるでしょう。

その他にも調べているうちに、『発気用意』を語源としているという説がありました。これは「不発気 不生力（気を発せざれば 力生ぜず） 不用意 不成技（意を用いざれば 技成らず）」を語源とする説です。意味としては「勝負の時は体中の気力を出さなければ力は出ないぞ！よく考えて工夫しなければ技は生まれぬぞ！」ということになるのでしょうか。力士は、一瞬の勝負のためにたくさんの練習をして技を磨き、体を鍛えます。そして、力士同士の取り組みの一瞬にその練習の成果を発揮します。みんなが同じだけ練習しているのであれば、最後は「気」と瞬時の「判断（考え）」の差となるのでしょうか。勝利インタビューで「体が勝手に動きました。」と聞きますが、心技体＝「気」「判断」「練習」の結実といったところでしょうか。

「勝負の時に気力を出し。判断して臨む」というのは何も相撲に限ったことではなく、様々な場面でも通じると思います。スポーツをする時はもちろんですが、勉強をする時や仕事をする時にも、「よーし、やるぞ！」と気力を充実させ物事にあたり、今までの経験を生かし、正しく判断し行動することには大切です。「気」と「判断」どっちが大事？とし聞かれたら、「気」・・・特に、大切な第一歩を踏み出す時、目標や夢への自分の思い強さや、覚悟が大切だ今の私は答えます。

「1年の計は元旦にあり」・・・子供たちが安心して通える言問小にするという目標に「気」を強くもち、教職員の力を今年も集結していきます。

本年も何卒、言問小学校の教育にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度の入学式にも来てくれた赤鷲関 日本相撲協会HPより ⇒



1月の行事予定

日	曜	予定
1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	学校閉庁日終
5	日	
6	月	
7	火	冬季休業日終
8	水	全校朝会 3時間授業 給食なし
9	木	安全指導日 計測2年生
10	金	委員会 計測3年生
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	朗読コンサート1～3年(2校時) 4～6年(3校時) 計測1、4年生 あいさつ運動3年1組(~16日)
15	水	区連合展覧会(~18日) 計測5、6年
16	木	児童集会 レインボー昼休み 言問塾
17	金	避難訓練 クラブ 3年生クラブ見学
18	土	連合展覧会終
19	日	
20	月	全校朝会 校内書写展(~24日) アタック
21	火	読み聞かせ チャレンジ教室
22	水	連合書写展 午前授業 研究授業1年生(1年生5時間)
23	木	社会科見学5年生
24	金	レインボー活動 色覚検査4年(希望者)
25	土	校内書写展終
26	日	
27	月	あいさつ運動3年2組(~29日) アタック
28	火	読み聞かせ 認知症授業4年
29	水	
30	木	言問塾
31	金	5時間授業 漢字検定

笑顔と学びの体験活動プロジェクト 「ハリー・ポッターと呪いの子」観劇 5年・6年担任

12月12日(木)にTBS赤坂ACTシアターで「ハリー・ポッターと呪いの子」を観劇しました。本作のために改装された素晴らしい劇場の中で披露されるプロの演技は圧巻でした。音響や映像演出など様々な魔法の演出が随所に散りばめられており、子供たちにとって素敵な時間になったかと思います。

また、12月9日(月)には出演している方や劇に携わるスタッフの方々が言問小へ来校し、5・6年生児童に向けて特別授業を実施しました。劇中のダンスを教えていただき、体で表現することの楽しさを実感することができました。

持久走大会

体育部

12月14日(土)に持久走大会がありました。低学年は校庭、中・高学年は隅田川沿いの遊歩道へ移動し実施しました。

子供たちは休み時間や体育の学習を通して、体力向上に向けて一生懸命に取り組んでいました。当日は天候にも恵まれ、寒い中でしたが最後まで一生懸命に走る姿が見られました。参加した児童全員が全力を出し切った素晴らしい持久走大会だったと思います。

保護者の皆様から、温かいご声援をいただきました。PTA、おやじの会の皆様には、準備や安全管理を含めて多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。

来年度も子供たち一人一人が力を発揮できるような大会を目指して教職員一同、準備して参ります。



オーケストラ鑑賞教室

音楽専科

12月10日(火)にすみだトリフォニーホールで行われた新日本フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラ鑑賞教室に5・6年生が参加しました。11月に自分たちが連合音楽会で演奏した会場でプロのオーケストラが演奏していることが感慨深かったようです。演奏者のすぐそばの座席だったため、息の合った迫力のある演奏に圧倒されていました。今年度は、指揮者体験にも本校の6年生1名が代表で参加することができ、貴重な経験をすることができました。



【1月の生活目標】

- ・気持ちの良いあいさつをしよう
- ・健康的な習慣を身に付けよう

